

# 男性育休を 組織や企業の成長に つなげるには



昨年から「産後パパ育休」が新設されるなど、男性育休取得推進は企業にとって喫緊の課題です。取得率が上がる一方で、わずか数日だけの取るだけ育休や、仕事を引き継ぐ職場の不満感なども表面化しています。企業が男性育休取得推進に取り組むメリットやそのための対策を、働き方改革のプロフェッショナル、福井正樹氏がお話します。



講師/働き方・経営コンサルタント

**福井 正樹 氏**

**R5. 10/24 (火)**  
**15:00~16:30**  
(開場 14:30)

会場/くまもと県民交流館パレア9F  
会議室1 (熊本市中央区手取本町8-9)

入場/無料

定員/50人 (先着順)

対象/どなたでも

託児/1歳~未就学児 (無料)

定員10人。10/14までに要事前申込

1956年(昭和31年)福島県会津若松市生まれ。出版社で雑誌・書籍の編集者を経て出版社を10年間経営。1985年、長女誕生から次女が4歳になるまでの6年間、編集者続けながら家事育児を行う。

1998年、妻の父を介護するため人生をリセットし一家で鳥取市に移住。通算18年間在宅介護を行う。移住後、中堅の建設会社の経営に11年間携わり、その後、現職。

全国の企業・行政へのコンサルティング、社内研修、講演などを年間200本以上行っている。

9月1日(金)受付開始

※申込の詳細は裏面をご覧ください

主催/申し込み  
くまもと県民交流館パレア  
男女共同参画センター

Tel. 096-355-1187 (平日 9:00~17:30)

Fax.096-355-4318 (24時間受付)

<https://www.parea.pref.kumamoto.jp/danjo/>



申込フォーム

